

7月 細川町公民館カレンダー

〒673-0713
 三木市細川町豊地55-1
 発行 細川町公民館
 TEL 0794-86-2059
 FAX 0794-86-2870
 (令和8年7月)

日	曜	行事予定	開催時間	備考
1	水			
2	木			
3	金	支えあい協働会議・防犯研修 講師:三木警察署細川駐在所 ボランティア活動プラザみき	19:00~	
4	土			
5	日			
6	月	地推協住民学習指導者・リーダー研修会②	19:00~	
7	火	スポーツクラブ21部会	19:00~	☆移動店舗
8	水	乳幼児教育学級「遠足」	9:10~	行き先:多木化学海洋文化センター
9	木	暮らし・生活部会	19:00~	
10	金	民生委員児童委員協議会	19:00~	
11	土			
12	日			
13	月			
14	火	細川町区長協議会定例会	19:00~	☆移動店舗
15	水			
16	木	夏まつり企画委員会	19:00~	
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	海の日 休館日		
21	火			☆移動店舗
22	水	子育てキャラバン 細川ふれあいバス定例会	10:00~ 13:30~	
23	木	なごみ会・サマースクール「卓球バレー」 講師:三木市スポーツ推進委員さん なごみ会さん	10:00~11:30	
24	金	サマースクール「マクラメ制作」 講師:松井 典子さん	10:00~12:00	
25	土			
26	日			
27	月			
28	火	サマースクール「書道教室」 講師:森永 しげ子さん	9:00~11:00	☆移動店舗
29	水			
30	木			
31	金	月末休館日		

※掲載内容は6月9日現在です。内容変更がありましてもご了承ください。
 ※日曜日の公民館閉館時間は午後5時です。

子どもの声が聞こえる みんなが集う 公民館

公民館だより

公民館だより WEB版をご覧ください



細川町夏まつり

夏まつり企画委員会が開催され、本年度も各種団体のご協力をいただきながら、「細川町夏まつり」を開催することが決定しました。
 楽しい催しを企画しておりますので、是非ご家族おそろいでご参加ください。

とき 8月1日(土)

午後7時00分~
 模擬店は午後6時00分~午後9時00分

模擬店募集!
 6月22日(月)までに
 細川町公民館にお問い合わせください

ところ 細川町公民館西側駐車場



支えあい協働会議・防犯研修

第1部では、安心・安全な暮らしのために、近年増加している特殊詐欺の手法とその対策方法を学びます。
 第2部では、支えあいマップの作成を通じて、災害時に支援が必要な方の把握や初動体制の確認を行います。
 みなさまのご参加よろしくお願いいたします。

日時 令和8年7月3日(金)
 午後7時 ~ 午後9時
 場所 細川町公民館 大会議室
 講師 三木警察署細川駐在所
 ボランティア活動プラザみき

第1部 防犯研修
 「特殊詐欺について」
 第2部 支えあい協働会議
 「災害時の初動体制と
 支えあいマップの確認」




細川町公民館 サマースクール


細川町公民館では、毎年、小学校の夏休みに合わせて「サマースクール」を開催しています。今年度も子どもたちが楽しめる催しを計画しています。

※7月上旬に、詳細を記載した参加案内・申込書を配布しますのでご覧ください。


「卓球バレー体験会」
卓球のボールを使ってネット越しにチームで打ち合う、卓球とバレーボールを合わせたスポーツです。
日 時：7月23日(木) 10:00~11:30
保護者の方もご参加できます。※無料




「書道教室」
日 時：7月28日(火) 9:00~11:00
講 師：森永 しげ子 さん
募集人数(10名) ※無料



「マクラメ制作」
日 時：7月24日(金) 10:00~12:00
講 師：マクラメ moka 松井 典子 さん
参加費 500円
募集人数(7名~10名)




「ポスター教室」
日 時：8月4日(月)・5日(火) 9:00~12:00
講 師：片寄 知子 さん
募集人数(各日10名) ※無料



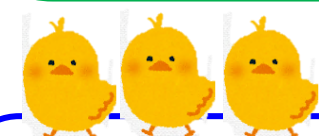


館 外 研 修

楽しい夏休みをいっしょにすごしませんか？
今年のサマースクール館外研修は、
令和8年8月27日 木曜日に開催します。
ただいま、行き先を検討中です。
決まり次第、改めてお知らせします。



乳幼児教育学級

令和8年6月4日木曜日に、細川町公民館の乳幼児教育学級『ひよこクラブ』の開級式が行われました。昨年は申込が少なく、乳幼児教育学級が開催できませんでしたが、2年ぶりに、9組の参加があり、元気いっぱいの笑い声の中、楽しく過ごすことができました。

復刻版

平成6年7月30日発行の「公民館だより (NO76)」掲載の『ふるさとたんほう58松根油生産部隊(細川駐屯)』を紹介します。

ふるさとたんほう 58 松根油生産部隊(細川駐屯)

太平洋戦争(当時、大東亜戦争)も昭和十七年六月ミッドウエー海戦以来我が軍の勇戦奮闘も空しく、アメリカ軍の圧倒的物量作戦の前に次第に敗退を重ね、制空権も失われざるをえなかつたため、頼みとする南方からの物資輸送も途絶えがちとなつた。特にガソリンの不足を補うため、軍部は山林に散在する松の根株を掘り取り、松根油を生産してガソリンの代替燃料とする事を決定し、全国的に採油に着手した。

我が細川村においても昭和二十年に入るや、軍の命令によつて当時の片山栄次村長や小野金次郎村議の尽力によつて大柿に松根油の製油工場が設置され、陸軍の兵隊が十四、五人駐屯して製油に従事した。

工場は、細川駐在所の裏側にあつた小島謙治さん(出征中)所有の作業舎を借り受けて製油設備を整え、現JAの給油所付近を原木の集積場として使用し、宿舎は増地小学校の一部をあてた。また、技術面の指導には増田の山口嘉蔵さんが担当された。山口さんは戦前に

中里大井で松根油を採油された経験が買われて協力された。

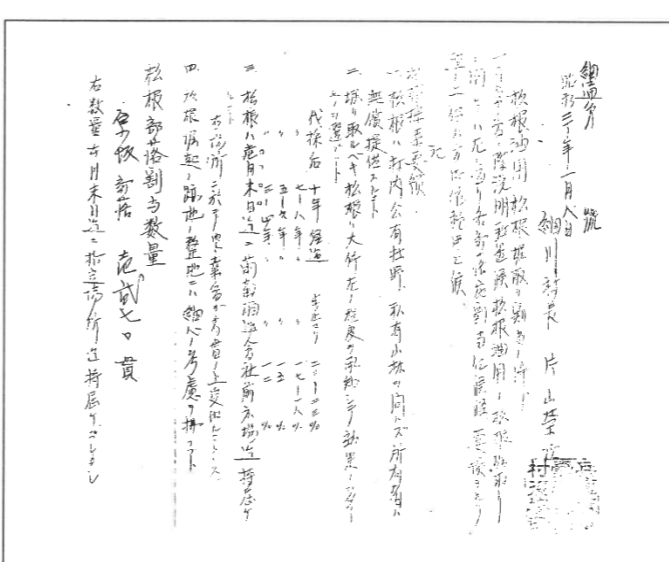
この工場では松の根株を小さく割り砕いて、釜に入れて加熱して発生した蒸気をパイプに導き水中を通して冷却し、松根油の原料を採油した。根株は伐採後十年経過のもののが最も良く、歩止まり二〇〜二三%といわれそれ以前のもも用いられた。当時は戦争を勝ちぬくためには「油の一滴は血の一滴」といわれた時代であつた。

細川村では二十年一月第一回分を、四月に第二回分の松の根株の供出を各部落に割り当てたり製油工場への入夫の出役にも協力し、さらに生産部隊の副食として野菜も各部落持ち回りにて調達するなど、村挙げて生産部隊に協力したが、本土決戦の夢破れて八月十五日の終戦となり、松根油生産部隊は僅か六か月余り

以来、今日まで約五十年、人々の記憶は薄れて詳しい事はわからないが、生産部隊駐屯の事実の消滅せぬよう、細川町歴史の一頁として記し、筆を終える。

其のほかない使命を終えた。

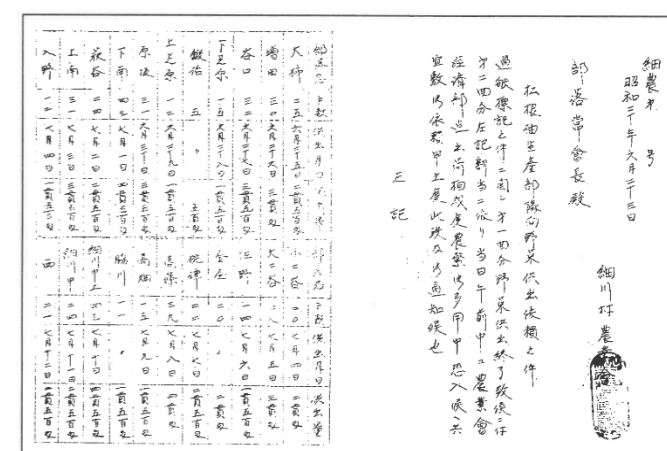
信国清



細川村では二十年一月第一回分を、四月に第二回分の松の根株の供出を各部落に割り当てたり製油工場への入夫の出役にも協力し、さらに生産部隊の副食として野菜も各部落持ち回りにて調達するなど、村挙げて生産部隊に協力したが、本土決戦の夢破れて八月十五日の終戦となり、松根油生産部隊は僅か六か月余り

以来、今日まで約五十年、人々の記憶は薄れて詳しい事はわからないが、生産部隊駐屯の事実の消滅せぬよう、細川町歴史の一頁として記し、筆を終える。

其のほかない使命を終えた。



※次回は『ふるさとたんほう59』【雨 乞】を掲載します。お楽しみに。